

のびる松っ子2

～自分から、自分で～



令和7年2月17日
大村市立松原小学校
学校だより No. 21
校長：永富伸介

三寒四温と言いますが

立春を過ぎたというのに、雪が降り続いた2月前半でした。日によっては野岳湖行きの路線バスが道路の凍結のために運休になるなど、臨時休業等なかったものの、子どもたちの登校に大きな影響が出ました。保護者の皆さんには、安全に登校できるように多くの御配慮をいただきました。ありがとうございました。

三寒四温と言いますが、今週も寒さ厳しい一週間となりそうです。それでも、日中は少しずつ春の訪れを感じさせるような陽気となってきました。もう少しの辛抱ですね。



(学校周辺も雪化粧)

寒さに負けず

寒さに負けず松っ子は頑張っています。2月3日(月)には1・2年生が豆まきをしました。どこかで見たことがある(?)鬼が松原小学校にやってきました。子どもたちは一人ひとり、自分が追い出したい心の鬼を発表した後、丸めた新聞紙を豆に見立てて豆まきをしました。子どもたちも体育館を動き回って元気いっぱいでした。



2月10日(月)はなわ跳び集会をしました。今自分が練習している跳び方や得意な跳び方を全校で見せ合いました。高学年には、二重あや跳び(はやぶさ)、二重交差跳び(むささび)等の難しい技や三重跳びもできる子がいます。また、決められた時間跳び続ける持久跳びにも挑戦しました。短い時間ですが、多くの技を集中して跳び続けられる子どもたちに感心するばかりでした。こうして寒さに負けず心と身体を鍛えていきたいものです。

最後の授業参観

2月13日(木)・14日(金)は、今年度最後の授業参観でした。御多用中にも関わらず、たくさんの保護者の皆さんに来ていただきました。各学年、この1年での成長やできるようになったこと、総合的な学習の時間に学んできたことのまとめとして発表会を行いました。子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。ここ数年ICT化が進んで発表会もタブレット端末でプレゼンテーションを各自で作って行っています。文字の入力や画像の貼り付け、効果的な演出等、子どもたちの飲み込みの早さには驚かされます。かつて、手書きで作った模造紙の資料を黒板に張り出して発表会をしていた頃がうそのようです。最後の懇談会であがった話題については職員間で共有させていただき、次年度の教育活動に生かしていきます。ありがとうございました。

第2回学校保健委員会

2月14日(金)は、授業参観の前に、第2回学校保健委員会を開催しました。今回は学校医の山田昌登嗣先生に子どもの姿勢や生活習慣に関わる諸症状との関連やけがとその予防等について講演していただきました。やはり、メディアとの関わりを含めた正しい「生活習慣」や「姿勢」を維持していくことが大切であるというお話でした。横断歩道を渡るときと同じように、当たり前なことでも、私たちの生活に大きく影響を与えることほど、何度も繰り返して伝えていくことが重要なのだと思います。参加してくださった保護者の皆さんありがとうございました。

